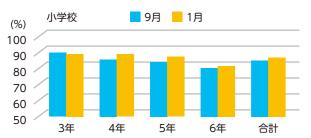
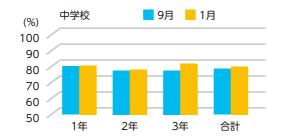
総合的な学習の時間アンケート結果

実施日:【1回目】令和5年9月、【2回目】令和6年1月 対象:草津市立小学校14校・中学校6校

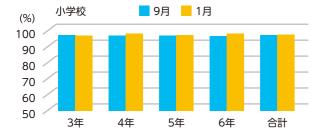
※子どもたちは、質問項目に対して、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」「どちらかといえば当てはまらない」 「当てはまらない」の四択で回答しています。そのうち、「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」を合わせた割合 を肯定率として表示しています。

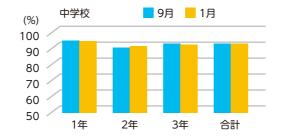
1)総合的な学習の時間は好きだ。



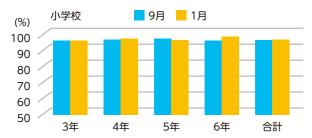


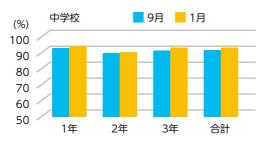
2)総合的な学習の時間は大切だ。



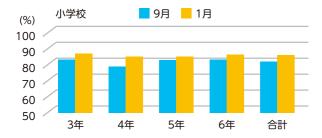


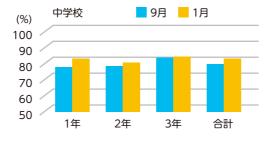
3)総合的な学習の時間で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ。



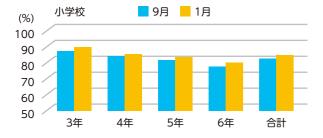


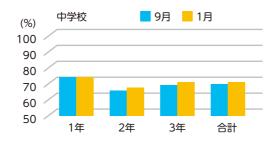
4)総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて、情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。





5)地域や社会をよくするために何をすべきか考え、行動することがある。





|問合せ先|草津市教育委員会事務局学校教育課 〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目13番30号

Tel(077)561-2430 Fax(077)561-2488 令和6年(2024年)3月発行

スクールESDくさつ

プロジェクト





sustainable



[持続可能な開発のための教育]

ESDとは「持続可能な開発のための教育」と訳されており、SDGsの実現に向けた教育です。 「スクールESDくさつプロジェクト」では、様々な地域課題を体験的な学びを通して、その解決に子どもたち が主体的にかかわり、地域社会の一員としての意識と行動力を身につけることをめざしています。

ESD推進のための連携イメージ



(教員、児童・生徒)

SDGsの実現に向け、

持続可能な

社会の創り手を育成

学校教育課

ESDカレンダー

前輪 コミュニティ・ スクールくさつ 子どもの姿を熟議

(学校運営協議会) 学校のめざす方向・

学校政策推進課

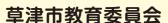
チェーン 地域コーディネーター

地域の教育資源や学校 支援のための人材を発掘 前輪と後輪をつないで駆動 生涯学習課

後輪 地域協働合校 学校・家庭・地域が協働し、 あらゆる教育資源を 活かして子どもを育成

生涯学習課

展開 令和4.5年度 令和6年度 令和7~12年度 モデル校 ESDの実践 全小中学校 報告会(年1回) 教育委員会 ESDマネジメント会議 研修会(年5回)



学校と地域の協働活動によって 行動・発信する

<課題解決のための実践>

- ●学年、学校、地域を超えての発表
- ●自作レシピの開発・調理・試食会
- ●リサイクル・リユース・リデュース活動
- ●自然保護·文化継承·福祉活動
- ●史跡ガイド

地域や人に役立っている。 さらに続けていきたい。





防災イベント開催

行動する

発信する



地域探検

知る



避難所体験

企業でのフィールドワーク

身近な地域の特色を知る

地域のすばらしい○○に気づく

<課題の設定>

環境·健康·福祉·人権·文化

産業・歴史・自然など様々な分野

地域のすばらしい○○を実感、もっと、

詳しく知りたい。

郷土の和菓子作り



史跡ガイド





牛乳パックのリサイクル

花栽培





畑の開墾



学びのサイクル

ESDで変わる子どもの学び

地域課題解決型 総合的な学習の時間の充実 調べる

地域とつながる 情報を収集する

- <課題を追究する>
- ●図書資料やICT機器を活用 ●地域の人にインタビュー
- ●様々な施設等への訪問、見学、調査
- ●試食、試着、試技

○○ってすごい。しかし、このままだと 地域の○○が持続不可能になる。



まとめる

川の生き物調査



成果物を作成する 地域のSOSをキャッチする

<新たな課題の設定>

- ●新聞や作品づくり
- ●プレゼンテーションの作成 ●ポスターや紙芝居の作成
- ●レポートの作成

○○を何とかしたい。もっと良くしたい。



里山体験

改善策を企画・提案する

<考えや解決策の提案>

- ●地域の願いを大切にした解決策の提案
- ●専門家からの学び
- ●地域への投げかけ・依頼

○○をつくろう。報告会を開催しよう。 レシピを考えよう。



ポスターセッション



グループ討論



オンライン交流

めざす子どもの姿とつけたい力

-思考力・判断力・表現力や学びに向かう力を育むESD-

地球規模で考え、他と協働して身近なことから行動する子ども



探究性

協働性

社会性

自己肯定力・やり抜く力(土台となる力)



ESDの魅力

-体験活動は"ひとづくり"の原点-

学校・教職員にとって…

- ▶社会に開かれた教育課程の実現
- ▶教科横断的な実践による探究性の高まり
- ▶地域との協働による教育活動のひろがりと深まり→学校への信頼度の向上
- ▶地域の特性を活かした特色ある学校経営の活性化
- ▶地域社会への理解の促進

子どもにとって…

- ▶様々な体験活動による「学びに向かう力・人間性」の涵養
- ▶生きて働く知識と技能の習得
- ▶自己肯定感とやり抜く力の高まり
- ▶「気づき・考え・行動する」社会の創り手へ
- ▶地域への愛着や愛校心の高揚

地域や保護者にとって…

- ▶地域のよさを再発見
- ▶人と人がつながる地域コミュニティの構築
- ▶持続可能な地域づくり
- ▶地域で子どもが育つ安心感
- 教育活動への当事者意識の高揚